

2026年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】

授業科目名 科目ナンバー	ライフケアの基本 I-1・2・3-3		教員氏名	中野 志津江	
学年	専攻科		開講学期	後期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	看護師	8年
テーマ	人生の最終段階の終末期ケアと介護者の役割、ライフケア・プランニングを理解する。				
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を實踐できる。				○
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を養うための科目			○
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を實踐する人間観を養うことができる科目			
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目			
	科目群Ⅳ 実践	身につけた価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積む中で学び直し、キャリア形成の基礎を培うことができる科目			
授業の概要	人生の最終段階にある人とその家族を支援するため、終末期の心身の変化が生活に及ぼす影響について学ぶ。また、終末期にある人とその家族を支援するための知識と技術の基礎を学ぶ。看護師経験の中で出会った終末期の方との関わりや死後の身体の変化について事例を通して演習を取り入れ、苦痛軽減等の安楽な体位の工夫を学ぶ。生と死に関する絵本を紹介したり、DVDを視聴したり、実習で経験した看取りについても共有し、ケアの必要性を理解する。様々な事例から客観的に考える機会とし、学びを深める。介護者としてだけでなく、保育者としても死生観をもつ。授業前と授業後の自らの死生観の変化を見つめなおす。アドバンス・ケア・プランニングについて理解を深める。国家試験対策を行い、重要なポイントを理解する。				
授業の 到達目標	1 人生の最終段階にある人とその家族を支援するためにチームケアの實踐と介護福祉士としての役割を学び述べることができる。 2 終末期における尊厳の保持と事前の意思確認のあり方など介護の視点を理解し、述べることができる。 3 死の受容過程と家族や職員を含むグリーフケアを理解し、述べることができる。				
テキスト	「11 こころとからだのしくみ」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規 「7 生活支援技術Ⅱ」介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規				
参考書	介護福祉士国家試験ワークブック2027上下				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
その他: ワーク18 生と死の理解					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	50	筆記試験50%		
	授業内課題・発表等	30	課題提出25%		
	参加度・学習態度等	20	学習態度と参加度25%		
その他		なし			
再試験	行う	行なわない場合の理由			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	・授業内容の説明 ・生と死に対する考え方 ・どこで死を迎えるかなど死をめぐる社会状況 ・自らの死生観をみつめる (DVD視聴)	
	授業外学習	〈復習〉テキストより死のとらえ方を読む どこで最期を迎えたいのか考え、家族や他者と意見交換する。(DVD視聴後の感想をまとめる)	210分
第2回	テーマ 内容	生物学的な死・法的な死・臨床的な死 尊厳死・安楽死のとらえ方 リビングウィルとアドバンス・ディレクティブの違い	
	授業外学習	〈予習〉安楽死が合法的な国を調べよう。 〈復習〉尊厳死と安楽死の違いについてまとめる。	210分
第3回	テーマ 内容	意思決定支援(ACP 人生会議について)のあり方 アドバンス・ケア・プランニングとは	
	授業外学習	〈予習〉アドバンス・ケア・プランニングについて調べる 〈復習〉厚生労働省の「人生会議」の動画を視聴して感想を記入する。 人生会議(ACP)普及・啓発リーフレットでどんなのがわかりやすいかを調べる。	210分
第4回	テーマ 内容	・終末期から危篤時の身体機能の低下の特徴と心理的特徴を学ぶ	
	授業外学習	〈予習〉生活支援技術Ⅱの「人生最終段階における介護」読む 〈復習〉テキストより観察ポイントをまとめるワークに取り組む	210分
第5回	テーマ 内容	・安楽の方法 ・急変時の対応などの介護支援技術	
	授業外学習	〈予習〉生活支援技術Ⅱの「死が近づいた時の身体症状への対応」を読む 〈復習〉テキストの身体変化を理解してワークに取り組む	210分
第6回	テーマ 内容	危篤時のチームの役割と介護福祉士の役割 ・臨終時の対応 医療職との連携 多職種との連携 在宅医療(在宅死)と多職種との連携	
	授業外学習	〈予習〉生活支援技術Ⅱの「人生最終段階の介護における多職種との連携」を読む 〈復習〉介護福祉士として終末期にできる身体・心理的ケアを考える	210分
第7回	テーマ 内容	終末期から危篤時のケア(呼吸困難時、疼痛緩和) ・死後に行われる対応と医療の実際を学ぶ (DVD)	
	授業外学習	〈予習〉モルヒネについて調べる 〈復習〉教材研究課題に取り組む(生と死についての絵本を探そう)	210分
第8回	テーマ 内容	介護福祉士の役割と医療との連携 演習:死後の処置	
	授業外学習	〈予習〉生活支援技術Ⅱの「死を迎えた人の介護」を読む 〈復習〉医療職の役割に関する課題に取り組む	210分
第9回	テーマ 内容	キューブラー・ロスの死の受容5段階	
	授業外学習	〈予習〉キューブラー・ロスについて調べる 〈復習〉テキストや資料を参考にキューブラー・ロスの死にゆくプロセスをまとめる	210分

第10回	テーマ 内容	・死に対する家族への支援を学ぶ ・チームで家族支援をする意義と実際 ・私の選んだ生と死の絵本について意見交換	
	授業外学習	〈予習〉生と死に関する絵本を沢山読む 〈復習〉他の学生が選んだ絵本を読む	210分
第11回	テーマ 内容	死の準備教育とは ・グリーフケアとは ・デスカンファレンスとは 演習:事例検討	
	授業外学習	〈予習〉グリーフケアの意味について調べる 〈復習〉グリーフワーク・グリーフケア・デスカンファレンスについてまとめる	210分
第12回	テーマ 内容	葉っぱのフレディから生と死を考える(絵本) グループワーク	
	授業外学習	〈予習〉グリーフワークに役立つ絵本について考える 〈復習〉グループワークを通して生と死を考えた上で自己の死生観を見つめる	210分
第13回	テーマ 内容	まとめ 新たな死生観の構築へ向けて	
	授業外学習	〈予習〉自分の死生観をまとめる 〈復習〉授業内で作成した教材研究課題を整理して綴じる	210分

#### 課題に対するフィードバックの方法

作成した課題の相互評価・自己評価結果のシェアリングによって、成果と課題を可視化する。